

第1会場 (2F メインホール)

8:50 ~ 9:00 開会の辞

竹原 徹郎
大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学

9:00 ~ 10:30 シンポジウム「肝臓と糖尿病領域のバイオマーカーとデバイス開発の現状」 共催：シスメックス株式会社

座長：坂本 直哉 (北海道大学大学院 医学研究院 消化器内科学教室)
荒木 栄一 (菊池都市医師会立病院 代謝内科, 熊本保健科学大学 健康・スポーツ教育研究センター)

SY-1 NAFLD/MASLD 合併 2 型糖尿病の治療意義と治療戦略 - 糖尿病・代謝内科医の視点から -

基調
講演

村上 和敏
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 糖尿病・内分泌代謝センター 糖尿病内科

SY-2 糖尿病診療における脂肪性肝疾患関連バイオマーカーの発展

高橋 宏和^{1,2}
¹ 佐賀大学医学部附属病院肝疾患センター
² 佐賀大学医学部肝臓・糖尿病・内分泌内科

SY-3 連続血糖モニタリングより得られる血糖自己相関指標は肝の線維化と関連する

坂口 一彦¹、杉本 光²、黒田 真也³、小川 渉¹
¹ 神戸大学大学院医学研究科糖尿病・内分泌・総合内科学
² 東京大学 大学院医学系研究科 分子生物学専攻
³ 理学系研究科 生物科学専攻生物化学講座

SY-4 超音波 elastography と肝内脂肪定量法の動向

廣岡 昌史
¹ 愛媛大学医学部附属病院 総合診療サポートセンター
² 愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学

SY-5 MASLD 患者の病態進展予測マーカーの探索

白井 久美子
大阪大学大学院 医学系研究科 消化器内科学

10:40 ~ 11:30 特別講演 1

共催：大正製薬株式会社

座長：竹原 徹郎 (大阪大学大学院 医学系研究科 消化器内科学)

SL1 脂肪肝合併糖尿病の包括的治療：SGLT2 阻害と画像診断の進化

黒田 英克
岩手医科大学 内科学講座 消化器内科分野

11:40 ~ 12:40 ワークショップ 1「肝臓と糖尿病・代謝学—臨床研究の最前線」

座長：黒崎 雅之 (武蔵野赤十字病院 消化器内科)
篁 俊成 (金沢大学大学院 医学系研究科 内分泌・代謝内科学)

WS1-1 Controlled Attenuation Parameter (CAP) は糖尿病新規発症の独立した予測因子である

中塚 拓馬、松下 祐紀、工藤 洋太郎、藤城 光弘、建石 良介
東京大学医学部附属病院 消化器内科

WS1-2 FIB4-index とメタボリック因子を用いた MASLD 肝線維化進展例絞り込み

垣田 成庸、城野 碧、津室 悠、佐竹 真、安井 利光、城 尚志、青井 健司、片山 和宏
市立貝塚病院 消化器内科

WS1-3 DPP-4 阻害薬治療中の 2 型糖尿病患者への SGLT2 阻害薬またはビグアナイド薬追加による肝への影響松村 剛¹、貞廣 佳代²、大久保 理紗子²、眞壁 知子²、永田 和代²、藤本 有紀³、大久保 侑馬¹、窪田 直人¹¹ 熊本大学大学院 生命科学研究部 代謝内科学講座² 医療法人財団聖十字会西日本病院 薬剤部³ 医療法人財団聖十字会西日本病院 看護部**WS1-4 MASLD における血糖コントロールの意義**玉城 信治¹、若林 俊一²、木村 岳史²、梅村 武司²、泉 並木¹、黒崎 雅之¹¹ 武蔵野赤十字病院 消化器内科² 信州大学 医学部 第二内科**WS1-5 糖尿病と肝線維化が MASLD 患者の肝関連イベントおよび肝細胞癌の発生に及ぼす影響**塩見 亮人¹、三宅 映己¹、金元 麻由美¹、宮崎 万純¹、中口 博允²、渡辺 崇夫¹、吉田 理¹、徳本 良雄¹、古川 慎哉³、阿部 雅則¹、松浦 文三²、日浅 陽一¹¹ 愛媛大学 医学部 消化器・内分泌・代謝内科² 愛媛大学 医学部 地域生活習慣病・内分泌³ 愛媛大学 総合健康センター**WS1-6 脂肪肝および肝線維化の指標に対するイプラグリフロジンとメトホルミンの影響の比較 - 無作為化比較試験 PRIME-V サブ解析 -**平山 貴一^{1,2,3}、越坂 理也^{1,4}、石橋 亮一^{3,4}、横手 幸太郎⁴、櫻井 健一¹¹ 千葉大学予防医学センター² 南房総市立富山国保病院 内科³ 君津中央病院 糖尿病・内分泌・代謝内科⁴ 千葉大学大学院 医学研究院 内分泌代謝・血液・老年内科

12:50 ~ 13:40 ランチョンセミナー 1

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

座長：持田 智（埼玉医科大学 消化器内科・肝臓内科）

LS1 ウイルス性肝炎診療における今後の期待

多田 俊史

姫路赤十字病院 内科

14:30 ~ 15:20 特別講演 2

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

座長：窪田 直人（熊本大学大学院 生命科学研究部 代謝内科学講座）

SL2 肥満症 / 2 型糖尿病と NAFLD/NASH の関連

下村 伊一郎

大阪大学大学院 医学系研究科 内分泌・代謝内科学

15:30 ~ 16:30 Young Investigator Awards 講演

座長：谷合 麻紀子（東京女子医科大学 消化器内科）

小川 渉（神戸大学大学院 医学研究科 糖尿病・内分泌内科）

YIA-1 肥満進展における CCR9-CCL25 axis の検討

春日 良介、中本 伸宏、網谷 猛、中代 幸江、田淵 貴也、岡田 はるか、谷木 信仁、褚 柏松、碓井 真吾、尾城 啓輔、金井 隆典

慶應義塾大学 医学部 内科学（消化器）

YIA-2 肝微小環境における細胞間相互作用を介した MASH 病態進展メカニズムの解明

福本 賢二、疋田 隼人、竹原 徹郎

大阪大学大学院 医学系研究科 消化器内科学

YIA-3 内因性のグルカゴン、GLP-1、GIP 分泌は糖尿病、肥満および脂肪肝を改善する須賀 孝慶^{1,2,3}、田部井 容子²、菊池 司²、山崎 勇一¹、柿崎 暁¹、浦岡 俊夫¹、北村 忠弘²¹ 群馬大学大学院 医学系研究科 消化器・肝臓内科学² 群馬大学生体調節研究所 代謝シグナル解析分野³ NHO 渋川医療センター 消化器内科

- YIA-4 肝特異的 *E4bp4* 過剰発現マウスは低脂肪食飼育によって急性 MASH 及び続発性の肝腫瘍を発症する**
藤岡 侑香¹、田口 昭彦¹、梶邑 泰子¹、永尾 優子¹、廣重 俊典¹、淀川 千佳¹、山本 直樹²、高見 太郎³、神吉 けい太⁴、
汐田 剛史⁵、谷澤 幸生⁶、太田 康晴¹
¹ 山口大学大学院 医学系研究科 病態制御内科学講座
² 山口大学教育・学生支援機構 保健管理センター
³ 山口大学大学院 医学系研究科 消化器内科学講座
⁴ 岡山理科大学 生命科学部 生物科学科
⁵ 鳥取大学 医学部 ゲノム再生医学講座 再生医療学分野
⁶ 山口大学

16:30 ~ 16:40 閉会の辞

竹原 徹郎
大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学

第2会場 (2F レセプションホール B)

9:00 ~ 9:45 一般口演 1

座長：仁科 惣治 (川崎医科大学 消化器内科学)

安西 慶三 (高邦会高木病院 糖尿病内分泌肝疾患センター, 国際医療福祉大学 医学部)

- 01-1 イメグリミンによるミトコンドリア機能改善を介した MASH 抑制効果～非糖尿病マウスモデルを用いた検討～**
鍛治 孝祐、竹田 惣一、吉治 仁志
奈良県立医科大学 消化器代謝内科
- 01-2 急性肝不全時の隣ホルモン動態**
橋本 直樹
三田市民病院 救急総合診療科
- 01-3 肝細胞における BH3-only タンパク Noxa の活性化は MASLD の病態に関与する**
工藤 慎之輔、疋田 隼人、齋藤 義修、小玉 尚宏、巽 智秀、竹原 徹郎
大阪大学大学院 医学系研究科 消化器内科学
- 01-4 肝細胞外 DAMPs 動態可視化ゼブラフィッシュモデルを用いた MASLD/MASH メカニズムの解明**
得丸 智子^{1,2}、本田 浩一¹、荒川 光江¹、遠藤 美月¹、李 毓龍³、村上 和成¹、花田 礼子²
¹大分大学 医学部 消化器内科学講座
²大分大学 医学部 神経生理学講座
³北京大学 生命科学学院
- 01-5 脳由来神経栄養因子シグナルが関与する脳腸肝相関：うつ病モデルマウスにおける MASH の発症**
清水 真祐子¹、小島 正己²、宮田 実咲²、松井 このみ³、常山 幸一¹
¹徳島大学大学院 医歯薬学研究部 疾患病理学分野
²金沢工業大学 バイオ・化学部 応用バイオ学科
³産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門

9:45 ~ 10:30 一般口演 2

座長：池嶋 健一 (順天堂大学大学院 医学研究科 消化器内科)

窪田 直人 (熊本大学大学院 生命科学研究部 代謝内科学講座)

- 02-1 S-005151 の慢性肝疾患患者を対象にした第 2 相医師主導治験での線維化改善と肝機能改善効果**
土屋 淳紀、阿部 寛幸、寺井 崇二
新潟大学大学院 医歯学総合研究科 消化器内科学分野
- 02-2 慢性腎臓病合併 2 型糖尿病患者におけるチルゼパチドの血糖および MASLD への有効性：前向き観察研究**
大江 悠希¹、大森 高志¹、遠藤 祐孝²、加藤 亜樹子¹、古川 真¹、西尾 太郎¹、北川 浩彦¹、坂井 清志¹
¹釧路赤十字病院 内科
²釧路赤十字病院 診療放射線科
- 02-3 Luseogliflozin による糖尿病患者の肝脂肪化と肝硬度の改善作用：国内第 III 相 5 試験の統合メタ解析**
川口 巧¹、室谷 健太^{2,3}、梶山 弘光⁴、小原 仁^{2,3}、山口 裕則⁴、豊福 裕子²、金子 富美²、清野 裕⁵、内田 さえこ⁴
¹久留米大学 医学部 消化器内科
²久留米大学病院 臨床研究センター
³久留米大学 バイオ統計センター
⁴大正製薬株式会社
⁵関西電力病院
- 02-4 脂肪性肝疾患における個別化食事運動療法の長期治療成績**
芥田 憲夫、川村 祐介、瀬崎 ひとみ
虎の門病院 肝臓内科
- 02-5 交互作用を鑑みたセレノプロテイン P 遺伝子多型による脂肪肝・代謝疾患予知の試み**
山本 怜奈、竹下 有美枝、後藤 久典、中野 雄二郎、篁 俊成
金沢大学大学院 医学系研究科 内分泌・代謝内科学分野

座長：加藤 直也（千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学）

CS1 ウイルス肝炎コントロール時代～肝細胞癌患者の変化と切除不能肝細胞癌治療の進歩～

平岡 淳

愛媛県立中央病院 消化器内科

座長：中本 安成（福井大学学術研究院 医学系部門 内科学（2）分野）

井上 啓（金沢大学 新学術創成研究機構）

WS2-1 腸肝連関を介した MASH 発症機序の解明

高井 淳、伊藤 卓彦、清水 孝洋、妹尾 浩

京都大学大学院 医学研究科 消化器内科

WS2-2 脂肪肝マウスにおける GDF15 による FGF21 の発現誘導に関する検討

山口 寛二、竹内 健人、伊藤 義人、瀬古 裕也

京都府立医科大学 消化器内科

WS2-3 加齢における食事誘発性脂肪肝炎の増悪と骨格筋萎縮の併発機序

石塚 敬、今 一義、深田 浩大、内山 明、森永 真紀、柳沼 礼子、福原 京子、山科 俊平、池嶋 健一

順天堂大学 医学部 消化器内科

WS2-4 CD8⁺T 細胞を介した MASLD 病態形成抑止因子 Lnk/Sh2b3

由雄 祥代、森 泰三、考藤 達哉

国立国際医療研究センター 肝疾患研究部

WS2-5 肝細胞における O-GlcNAc 修飾の減少は、糖代謝を変化させ、肝グリコーゲンを増加させる

森 亜希子¹、井田 昌吾¹、大橋 夏子¹、村田 幸一郎¹、柳町 剛司¹、森野 勝太郎¹、藤田 征弘²、久米 真司¹

¹滋賀医科大学 内科学講座 糖尿病内分泌・腎臓内科

²弘前大学 内分泌代謝内科学講座

WS2-6 2型糖尿病 (T2D) に脂肪肝を合併する (= 代謝機能障害関連脂肪性肝疾患 : MAFLD) 患者の血中リポドームの特徴

細江 重郎¹、片上 直人¹、田矢 直大¹、大森 一生¹、高原 充佳^{1,2}、和泉 自泰³、馬場 健史³、下村 伊一郎¹

¹大阪大学大学院 医学系研究科 内分泌・代謝内科学

²大阪大学大学院 医学系研究科 糖尿病病態医療学寄附講座

³九州大学生体防御医学研究所 トランスオミクス医学研究センター メタボロミクス分野

座長：井上 啓（金沢大学 新学術創成研究機構 栄養・代謝研究ユニット）

LS2 糖尿病早期治療の重要性

松岡 孝昭

和歌山県立医科大学 内科学第一講座

座長：建石 良介（東京大学医学部附属病院 消化器内科）

CS3-1 肝細胞癌に対する薬物治療 Up-to-Date

高井 淳

京都大学大学院 医学研究科 消化器内科学

CS3-2 SLD 由来肝癌の病態と治療について考察する

中川 勇人

三重大学大学院 医学系研究科 消化器内科学

座長：清水 雅仁（岐阜大学大学院 医学系研究科 消化器内科学）
 太田 康晴（山口大学大学院 医学系研究科 病態制御内科学講座（第三内科））

03-1 脂肪性肝疾患における SGLT2 阻害剤投与の治療効果関連因子の検討

倉橋 知英、法水 淳、平松 直樹
 大阪労災病院 消化器内科

03-2 2型糖尿病を有する NAFLD 患者に対するイプラグリフロジン投与下の骨格筋脂肪の変化

乗田 美沙¹、窪津 祥仁¹、石丸 悠子²、藤本 光¹、井上 香³、田中 賢一¹、桑代 卓也¹、磯田 広史³、大枝 敏³、川口 淳⁴、高橋 宏和^{1,3}

¹ 佐賀大学医学部附属病院 肝臓・糖尿病・内分泌内科

² 佐賀大学医学部附属病院 臨床研究センター

³ 佐賀大学医学部附属病院 肝疾患センター

⁴ 佐賀大学医学部附属 地域医療科学教育研究センター

03-3 2型糖尿病患者における非アルコール性脂肪性肝疾患と動脈硬化の関係についての検討

比嘉 真理子、石躍 ひとみ、池田 七海、託摩 晃大、王城 人志、山下 馨、笠原 文子、池原 佳世子、一城 貴政
 済生会横浜市東部病院 糖尿病・内分泌内科

03-4 荒尾地域在住高齢者における非アルコール性脂肪性肝疾患と大脳白質低吸収域：荒尾コホート研究（JPSC-AD）

長岡 克弥¹、長岡 舞子²、梶谷 直人³、遊亀 誠二³、徳永 堯之¹、飯尾 悦子¹、吉丸 洋子¹、渡邊 丈久¹、瀬戸山 博子¹、藤瀬 昇²、竹林 実^{1,3}、田中 靖人¹

¹ 熊本大学大学院 生命科学研究部 消化器内科学講座

² 熊本大学 保健センター

³ 熊本大学大学院 生命科学研究部 神経精神医学講座

03-5 肝線維化進展の拾い上げにおける「奈良宣言」の有用性：グラフィカルモデルを用いた検討

中野 聖士¹、川口 巧¹、吉治 仁志²

¹ 久留米大学 医学部 内科学講座 消化器内科部門

² 奈良県立医科大学 消化器・代謝内科

第3会場 (B1F イベントホール)

10:40 ~ 11:30 コーヒーブレイクセミナー 2

共催：アッヴィ合同会社

座長：伊藤 義人 (京都府立医科大学大学院 医学研究科 消化器内科学)

CS2 脂肪肝の新基準 MASLD とウイルス性肝炎

川口 巧

久留米大学 消化器内科

12:50 ~ 13:40 ランチョンセミナー 3 「栄養状態を考慮した肝硬変マネジメント」

共催：あすか製薬株式会社

座長：日浅 陽一 (愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学)

LS3 肝疾患・糖尿病と腸内細菌

吉治 仁志

奈良県立医科大学 消化器・代謝内科

14:30 ~ 15:20 コーヒーブレイクセミナー 4

共催：ニプロ株式会社

座長：疋田 隼人 (大阪大学大学院 医学系研究科 消化器内科学)

CS4 逆流性食道炎の病態を考慮した治療

岩切 勝彦

日本医科大学 消化器内科学

15:30 ~ 16:20 アフタヌーンセミナー

共催：ミヤリサン製薬株式会社

座長：寺井 崇二 (新潟大学大学院 医歯学総合研究科)

AS メタゲノム解析を用いたヒト常在微生物叢解析手法について

元岡 大祐

大阪大学 微生物病研究所

ポスター会場 (B1F ホワイエ)

13:50 ~ 14:30 ポスター討論 1

座長：小木曾 智美 (東京女子医科大学 消化器内科)

- P1-1** ペマフィブラート投与患者における肝疾患サーベイランスの実態と治療効果予測因子に関する検討
倉橋 知英、法水 淳、平松 直樹
大阪労災病院 消化器内科
- P1-2** 脂肪性肝疾患に対するペマフィブラート投与の肝障害および肝硬度改善効果 - 飲酒量での層別解析
重福 隆太¹、岩佐 元雄¹、杉本 龍亮¹、玉井 康将¹、藤原 直人¹、江口 暁子¹、小林 由直²、生駒 次朗³、垣内 雅彦³、中川 勇人¹
¹ 三重大学 消化器・肝臓内科
² 三重大学保健管理センター
³ みえ消化器内科
- P1-3** GLP-1 受容体作動薬による糖尿病合併脂肪肝における体組成への影響
の野 智光¹、森 博子^{2,3}、櫻本 明美³、城端 慧¹、有吉 隆佑¹、藤垣 誠治¹、田中 克英¹、森川 輝久¹、佐貴 毅¹
¹ 兵庫県立はりま姫路総合医療センター 消化器内科
² 森内科医院
³ 姫路聖マリア病院
- P1-4** 経口セマグルチドの肝機能に対する影響
守屋 昭男¹、戸部 翔子²、吉田 泰成²
¹ 三豊総合病院 消化器科
² 三豊総合病院 代謝科
- P1-5** 代謝機能不全に関連した脂肪性肝疾患 (MASLD) 合併 2 型糖尿病患者に対する経口セマグルチドの効果
木田 真美
栗原市立栗原中央病院 内科

13:50 ~ 14:30 ポスター討論 2

座長：米田 正人 (横浜市立大学附属病院 国際臨床肝疾患センター)

- P2-1** 糖尿病合併慢性肝疾患における肝発癌危険因子の検討
佐々木 恭¹、川中 美和²、富山 恭行^{1,3}、高木 章乃夫⁴、大塚 基之⁴、池田 房雄⁵、吉岡 奈穂子¹、金藤 秀明⁶、和田 淳⁷、福田 達也⁸、日野 啓輔⁹、仁科 惣治¹
¹ 川崎医科大学 消化器内科学
² 川崎医科大学総合医療センター 総合内科学 2
³ くらしき作陽大学 食文化学部 栄養学科
⁴ 岡山大学学術研究院 医歯薬学域 消化器・肝臓内科学
⁵ 岡山済生会総合病院 肝臓内科
⁶ 川崎医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科学
⁷ 岡山大学学術研究院 医歯薬学域 腎・免疫・内分泌代謝内科学
⁸ 心臓病センター榊原病院 内科
⁹ 周南記念病院 消化器病センター
- P2-2** MASLD における肝発癌予測因子の検討
西村 貴士^{1,2}、飯島 尋子^{1,2}、由利 幸久¹、高嶋 智之¹、會澤 信弘¹、池田 直人¹、福西 新弥¹、榎本 平之¹
¹ 兵庫医科大学 消化器内科学 (肝胆膵内科)
² 兵庫医科大学病院 超音波センター
- P2-3** 非アルコール性脂肪性肝疾患を背景とした原発性肝癌の頻度と臨床的特徴
上野 真行^{1,2}、萱原 隆久¹、高畠 弘行¹、守本 洋一¹、毛利 裕一¹、水野 元夫¹
¹ 倉敷中央病院 消化器内科
² 京都大学大学院 医学研究科 消化器内科学

- P2-4 良好な血糖コントロールが得られた糖尿病がラジオ波焼灼療法後の肝細胞癌の再発および予後におよぼす影響**
中谷 達也¹、浪崎 正¹、高谷 広章^{1,2}、西村 尚起¹、鈴木 淳也¹、辻 裕樹¹、浅田 翔平¹、田中 美彩子¹、鍛治 孝祐¹、野口 隆一¹、吉治 仁志¹
¹ 奈良県立医科大学 消化器内科学講座
² 奈良県西和医療センター 消化器内科

- P2-5 糖尿病患者から肝線維化進展例拾い上げにおける FIB-4index および modified FIB-4 index の有用性に関する検討**
片山 和宏¹、佐竹 真¹、安井 利光¹、物部 圭介²、城野 碧¹、津室 悠¹、垣田 成庸¹
¹ 市立貝塚病院 消化器内科
² 市立貝塚病院 内科

13:50 ~ 14:30 ポスター討論 3

座長：川中 美和（川崎医科大学）

- P3-1 糖尿病が C 型肝炎 SVR 後肝発癌に及ぼす影響**
盛田 真、渡辺 崇夫、徳本 良雄、三宅 映己、岡崎 雄貴、矢野 怜、中村 由子、今井 祐輔、吉田 理、廣岡 昌史、阿部 雅則、日浅 陽一
愛媛大学大学院 医学系研究科 消化器・内分泌・代謝内科学
- P3-2 C 型肝炎 SVR 後の多段階肝発癌と de novo 肝発癌における生活習慣関連因子の検討**
田中 知子、野阪 拓人、赤澤 悠、高橋 和人、内藤 達志、松田 秀岳、大谷 昌弘、中本 安成
福井大学 医学系部門 内科学（2）分野
- P3-3 HCV 治療後の肝発癌における糖尿病型 MASLD のインパクト：多施設共同研究**
佐野 有哉^{1,2}、天野 恵介^{1,2}、井出 達也^{1,2,3}、磯田 広史⁴、本間 雄一⁵、中野 暖¹、堤 翼¹、有永 照子¹、高橋 宏和⁴、原田 大⁵、川口 巧¹
¹ 久留米大学 医学部 内科学講座 消化器内科部門
² 福岡県肝疾患相談支援センター
³ 久留米大学医療センター
⁴ 佐賀大学医学部附属病院 肝疾患センター
⁵ 産業医科大学 医学部 第三内科学
- P3-4 C 型肝炎ウイルス排除後における脂肪肝の発症に関する検討**
俵 誠一、宮崎 哲郎、清田 良介、清水 健史、山井 琢陽、川井 翔一郎、薬師神 崇行
大阪急性期・総合医療センター 消化器内科
- P3-5 自己免疫性肝疾患における 2 型糖尿病合併の実態**
谷合 麻紀子、中井 陽介
東京女子医科大学 消化器内科

13:50 ~ 14:30 ポスター討論 4

座長：中村 昭伸（北海道大学大学院 医学研究院 免疫・代謝内科学教室）

- P4-1 ALT 正常脂肪肝と肝線維化：ATT/SWE を同時測定した健診データ 2397 例の解析**
佐藤 俊輔¹、河合 秀彦²、玄田 拓哉¹
¹ 順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科
² ふじの町クリニック
- P4-2 2 型糖尿病患者 330 名における超音波減衰法 (UGAP) を用いた肝脂肪化、線維化に影響する因子の解析**
西 健太郎¹、下村 美月¹、平野 誠也¹、多田村 龍之介¹、三砂 雅裕¹、藤田 真吾¹、井上 佳菜¹、岡田 拓也¹、尾下 正秀²
¹ 市立池田病院 糖尿病・内分泌内科
² 市立池田病院 消化器内科
- P4-3 MRE/PDFF を用いた MASH/MASLD 危険群の絞り込みについて**
吉田 雄一、卜部 彩子、日下部 瑛、壇 直樹、酒井 彩子、瀧川 貴生、長井 健悟、内藤 雅文
市立吹田市民病院 消化器内科

P4-4 MASLD を構成する代謝異常と肝線維化、脂肪化についての検討鈴木 孝典¹、松浦 健太郎¹、井上 貴子²、河村 逸外¹、藤原 圭¹¹名古屋市立大学大学院 医学研究科 消化器代謝内科学²名古屋市立大学病院 中央臨床検査部**P4-5 当院脂肪肝外来における SLD 分類の検討**

鈴木 雄一朗、大澤 玲於奈、小宮山 泰之、高田 ひとみ、村岡 優、佐藤 光明、前川 伸哉、榎本 信幸

山梨大学 消化器内科

13:50 ~ 14:30 ポスター討論 5

座長：須田 剛生（北海道大学 消化器内科）

P5-1 アルコール性非代償性肝硬変において hepatic recompensation を得られる症例の検討

野崎 泰俊、川田 沙恵、岩本 剛幸、井上 貴功、須田 貴広、水本 壘、有本 雄貴、太田 高志、山口 真二郎、伊藤 善基、萩原 秀紀

関西労災病院 消化器内科

P5-2 当院の SLD の糖尿病の有無別の臨床経過と予後についての検討高木 慎太郎¹、大屋 一輝¹、森 奈美¹、亀井 望²、辻 恵二¹¹広島赤十字・原爆病院 総合内科、消化器内科²広島赤十字・原爆病院 内分泌代謝内科**P5-3 当院における非アルコール性脂肪肝炎（MASH）肝硬変に対する肝移植症例の検討**

宮明 寿光、中尾 康彦、福島 真典、原口 雅史、佐々木 龍、三馬 聡、中尾 一彦

長崎大学病院 消化器内科

P5-4 急性膵炎患者における重症化予測因子としてのサルコペニア肥満の有用性

赤澤 悠、大谷 昌弘、田中 知子、野阪 拓人、高橋 和人、内藤 達志、中本 安成

福井大学 医学系部門 内科学（2）分野

P5-5 COVID-19 感染流行が非ウイルス性肝細胞癌診断・治療へ及ぼした影響についての検討 - 多施設後向き観察研究 -

村井 一裕、疋田 隼人、小玉 尚宏、巽 智秀、竹原 徹郎

大阪大学大学院 医学系研究科 消化器内科学

13:50 ~ 14:30 ポスター討論 6

座長：中川 美奈（東京医科歯科大学 統合教育機構，消化器内科）

P6-1 食道静脈瘤合併肝硬変患者における好中球リンパ球比と生命予後、治療後出血に関する検討

高橋 和人、野阪 拓人、赤澤 悠、田中 知子、内藤 達志、松田 秀岳、大谷 昌弘、中本 安成

福井大学 内科学（2）分野

P6-2 成長ホルモン分泌不全症患者における脂肪性肝疾患と耐糖能異常との関連

小田 耕平、坂江 遥、豊留 亜衣、谷山 央樹、梶 恵理子、梶 一晃、熊谷 公太郎、馬渡 誠一、井戸 章雄

鹿児島大学 消化器疾患・生活習慣病学

P6-3 脂肪肝患者の 75gOGTT の検討：各病態の肝線維化・脂肪化と高血圧の関係

菅野 雅彦、松野 たか子、永田 聖華、伊東 雅子

すがの内科クリニック

P6-4 種々の GLP-1 受容体作動薬からチルゼパチドへの切替えにより、著明な肝病理組織の改善を認めた MASH の 1 例大江 悠希^{1,2}、大森 高志¹、古川 真¹、西尾 太郎¹、北川 浩彦¹、坂井 清志¹¹釧路赤十字病院 内科²北海道大学大学院医科学院・医学研究院 免疫・代謝内科学教室**P6-5 在宅医療における C 型肝炎患者の生活指導（社会的背景について）**

木村 進

木村内科クリニック

13:50 ~ 14:30 ポスター討論 7

座長：森下 朝洋（香川大学 消化器・神経内科）

P7-1 CK18F は at risk MASH 予測に有用である

尾山 雅文¹、赤羽 たけみ²、中谷 達也¹、花谷 純一¹、西村 尚起¹、佐藤 慎哉¹、西村 典久¹、鍛治 孝祐¹、波崎 正¹、吉治 仁志¹

¹ 奈良県立医科大学 消化器・代謝内科

² 宇陀市立病院

P7-2 健康成人と比較した慢性肝疾患・肝硬変患者における血中遊離アミノ酸不均衡

美野 正彰¹、嘉数 英二^{1,2}、佐野 晃俊³、松原 博子⁴、青木 孝彦¹、松田 道隆²、山添 太士²、森 泰三²、由雄 祥代²、井上 淳³、考藤 達哉^{1,2}

¹ 国立国際医療研究センター 国府台病院 消化器・肝臓内科

² 国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝疾患研究部

³ 東北大学病院 消化器内科

⁴ 東北メディカル・メガバンク機構

P7-3 MASLD/MASH 診断における Cytokeratin 18 fragment の有用性

田所 智子¹、小野 正文¹、琢磨 慧¹、中原 麻衣¹、大浦 杏子¹、藤田 浩二¹、谷 丈二¹、森下 朝洋¹、高橋 宏和²、川中 美和³、正木 勉¹

¹ 香川大学 医学部 消化器神経内科

² 佐賀大学附属病院 肝疾患センター

³ 川崎医科大学 総合内科学 2

P7-4 MASLD 患者から “at-risk” MASH を拾い上げる際の CK-18F の診断能

藤井 英樹、河田 則文

大阪公立大学大学院 医学研究科 肝胆膵病態内科学

13:50 ~ 14:30 ポスター討論 8

座長：三浦 光一（自治医科大学 消化器内科学）

P8-1 肝硬変および脳症における血漿アミノ酸の不均衡とインスリンおよびグルカゴンレベルの関係

橋本 直樹

三田市民病院 救急総合診療科

P8-2 肝臓における新規癌抑制遺伝子 UBE2D3 の同定と機能解析

長澤 秀治、小玉 尚宏、村井 大毅、古田 訓丸、疋田 隼人、巽 智秀、竹原 徹郎

大阪大学 医学系研究科 消化器内科学

P8-3 MAFLD/MASH に特徴的な細胞内小器官の異常

木戸 秀典、水腰 英四郎、山下 太郎

金沢大学附属病院 消化器内科

P8-4 代謝関連脂肪肝炎（MASH）に対する SGLT2 阻害薬の治療効果に関与する特異的 microRNA の検討

大浦 杏子、森下 朝洋、琢磨 慧、中原 麻衣、田所 智子、藤田 浩二、谷 丈二、正木 勉

香川大学 医学部 消化器・神経内科

P8-5 高度肥満症患者における酸化ストレス応答と TGF- β 経路の関連が MASH の病理組織学的所見と T2D に及ぼす影響

梅邑 晃、佐々木 章、熊谷 秀基、棚橋 洋太、岩崎 崇文、新田 浩幸

岩手医科大学 外科

13:50 ~ 14:30 ポスター討論 9

座長：柘植 雅貴（広島大学病院 肝疾患センター）

P9-1 MASH モデルマウスにおける骨格筋減少に対する ARB と IGF-1 の併用効果

田中 美彩子、鍛治 孝祐、西村 典久、浅田 翔平、小泉 有利、松田 卓也、依岡 伸幸、辻 裕樹、藤永 幸久、浪崎 正、赤羽 たけみ、吉治 仁志

奈良県立医科大学附属病院 消化器・代謝内科

P9-2 TAZ-TEAD を標的とした MASH/MASLD の治療戦略

齋藤 義修^{1,2}、疋田 隼人¹、Robert Schwabe²、竹原 徹郎¹

¹ 大阪大学大学院 医学系研究科 消化器内科学

² Department of Medicine, Columbia University

P9-3 MASH マウスモデルに対する培養 CD34⁺ 細胞移植による肝線維化進展抑制とそのメカニズム :RNA-seq による網羅的解析

中村 徹^{1,2}、増田 篤高^{1,2}、岩本 英希^{1,2}、鈴木 浩之^{1,2}、阪上 尊彦^{1,2}、田中 俊光^{1,2}、古賀 浩徳^{1,2}、川口 巧¹

¹ 久留米大学 医学部 内科学講座 消化器内科部門

² 久留米大学 先端癌治療研究センター 肝癌部門

P9-4 SGLT2 阻害薬 (Tofogliflozin) の門脈圧亢進症予防効果に対する検討

浅田 翔平、鍛冶 孝祐、西村 典久、小泉 有利、松田 卓也、田中 美彩子、依岡 伸幸、佐藤 慎也、北川 洸、浪崎 正、赤羽 たけみ、吉治 仁志

奈良県立医科大学附属病院 消化器代謝内科